

## <試験概要>

- ・試験場所 茨城県水戸市
- ・品種 近江生姜
- ・定植日 2017年6月
- ・散布方法 500倍希釈の葉面散布散布にて、3回散布
- ・散布日 8月10日、8月20日、8月30日
- ・散布コスト 1反1回当たり原液を200ml(460円)使用×3回散布 1反当たりのコスト1,380円

## <サンプル採取方法>

- ・採取場所 隣同士の2穴ずつを収穫
- ・試験測定日 2017年9月6日

## <試験結果>

葉茎重量測定結果 (単位: g)

採取場所	1	2	平均
対照区	420	740	580
活根彩果試験区	560	1,300	930

平均 **350.0g** 増加  
**60.3%** 増加

## <まとめ>

- ・活根彩果試験区では根の量が多くなり、**重量が60.3%、350.0g**と大幅に増加した。
- ・活根彩果を散布することにより根量が増え、水や養分の吸収が促進された結果、葉の展開が促進され、重量増加につながったと考えられる。

## 活根彩果試験効果写真



対照区

試験区

農家さんも驚きの  
**重量60.3%**  
**(350g) 増加!!**